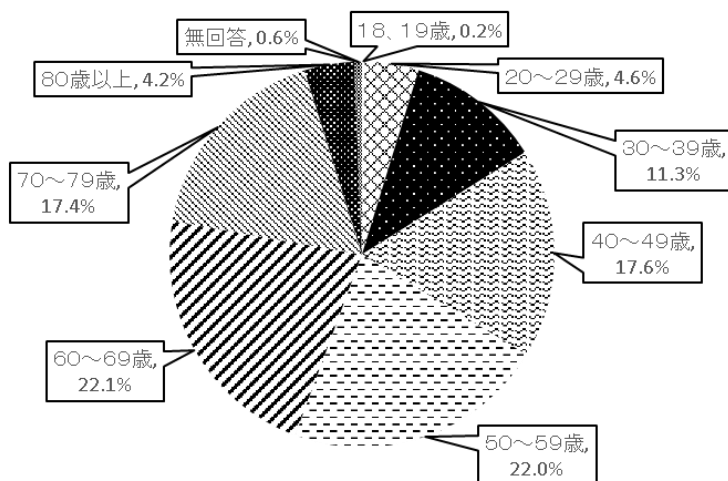


令和6年度県政世論調査結果（速報値）概要について

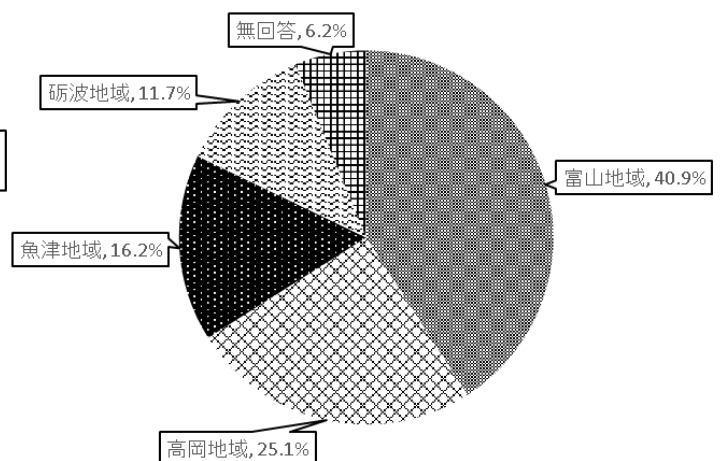
<調査の概要>

- 1 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女4,000人
- 2 調査期間 令和6年8月9日～9月6日
- 3 調査方法 郵送調査
- 4 回収数(率) 1,912人(47.8%) (10月1日時点)
※うちWEB回収 527(全回収数の27.6%)
<R5年度:1,990人(49.8%) ※うちWEB回収451人
(全体回収の22.7%)>

5 年代・地域別 (世代別)



(地域別)



6 調査項目

- (1) 県政全般（政策の満足度・不満度、県政への要望）
- (2) 個別施策
富山県の将来、ウェルビーイング、ブランディング戦略、SDGs・カーボンニュートラル、食品ロスの削減、地域交通、自転車の活用・マナー、運動・スポーツ、犯罪の予防、薬剤師のイメージ、リカレント教育
- (3) 意識調査
郷土への愛着等に関する設問
県民参考指標に関する設問

1 県政全般について

＜政策の満足度について＞

県の政策について、「満足」、「どちらかといえば満足」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満」、「不満」から1つ選択

○満足度の高い項目（上位10項目）

- ・例年同様、『北陸新幹線の整備促進』、『水資源の保全と活用』が上位となっている。
- ・前回13位だった『子育て支援』は今年度、7位となっている。

順位	項 目		%	前回R5 (参考)
1	北陸新幹線の整備促進	交流・物流	43.6	42.3 (1位)
2	水資源の保全と活用	環 境	24.9	26.0 (2位)
3	食の安全確保と地産地消・食育の推進	健康・福祉	24.3	25.3 (3位)
4	新幹線駅を核とした交流拠点づくり	交流・物流	23.6	24.2 (4位)
5	医療提供体制の充実	健康・福祉	23.2	23.6 (5位)
6	利便性の高い道路ネットワークの整備	交流・物流	22.8	23.3 (6位)
7	子育て支援	子育て・教育	20.4	18.7 (13位)
8	雪に強いまちづくり	安全・安心	19.8	18.5 (15位)
9	健康づくりと疾病対策の推進	健康・福祉	19.6	20.9 (7位)
10	家庭、地域、学校で取り組む子どもの健全な育成	子育て・教育	18.4	18.5 (14位)
10	防犯・交通安全対策の推進による安全なまちづくり	安全・安心	18.4	18.4 (16位)

※『満足している』と『どちらかといえば満足している』を合わせた数値を指標としている。

○不満度の高い項目（上位10項目）

- ・前回同様、『景気対策(物価高騰対策などを含む)』『中心市街地の賑わいの創出』『雪に強いまちづくり』が上位となっている。
- ・前回32位だった『地震防災対策の充実』は今年度、7位となっている。

順位	項 目		%	前回R5 (参考)
1	景気対策（物価高騰対策などを含む）	産 業	48.1	49.1 (1位)
2	中心市街地の賑わいの創出	まちづくり・観光	44.1	42.6 (3位)
3	雪に強いまちづくり	安全・安心	42.3	42.7 (2位)
4	雇用の確保と人材の育成	産 業	39.5	36.6 (6位)
5	商業・サービス業の振興と賑わいのあるまちづくり	産 業	39.2	37.2 (5位)
6	快適で活力ある魅力的なまちづくりの推進	まちづくり・観光	38.8	37.7 (4位)
7	地震防災対策の充実	安全・安心	38.3	24.7 (32位)
8	選ばれ続ける観光地づくり	まちづくり・観光	38.0	35.6 (7位)
9	富山のブランド力アップ	まちづくり・観光	36.6	34.8 (8位)
10	出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援	子育て・教育	36.4	34.2 (9位)

※『不満である』と『どちらかといえば不満である』を合わせた数値を指標としている。

＜県政への要望について＞

県の政策のうち、もっと力を入れてほしいと思う政策を5つ以内で選択

○要望の高い項目（上位10項目）

- ・例年同様、雪対策、景気対策、高齢福祉、子育て支援、医療体制の関連項目が上位を占めている。
- ・前回17位だった、『地震防災対策の充実』の割合が大きく増加し、15.7%となっている。（前回より9.1ポイント増）

順位	項 目		%	前回R5 (参考)
1	景気対策（物価高騰対策などを含む）	産 業	32.5	32.1（1位）
2	子育て支援	子育て・教育	21.0	17.0（4位）
3	雪に強いまちづくり	安全・安心	18.3	26.8（2位）
4	地震防災対策の充実	安全・安心	15.7	6.6（17位）
5	医療提供体制の充実	健康・福祉	13.2	15.1（5位）
6	高齢者福祉の充実	健康・福祉	13.0	17.8（3位）
7	出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援	子育て・教育	12.3	12.5（6位）
8	防災・危機管理体制の充実	安全・安心	12.2	8.6（10位）
9	富山県や日本を担う子どもの育成	ひとづくり	10.6	11.3（8位）
10	生活交通の確保	安全・安心	10.5	11.7（7位）

【参考】過去調査結果（上位5項目）

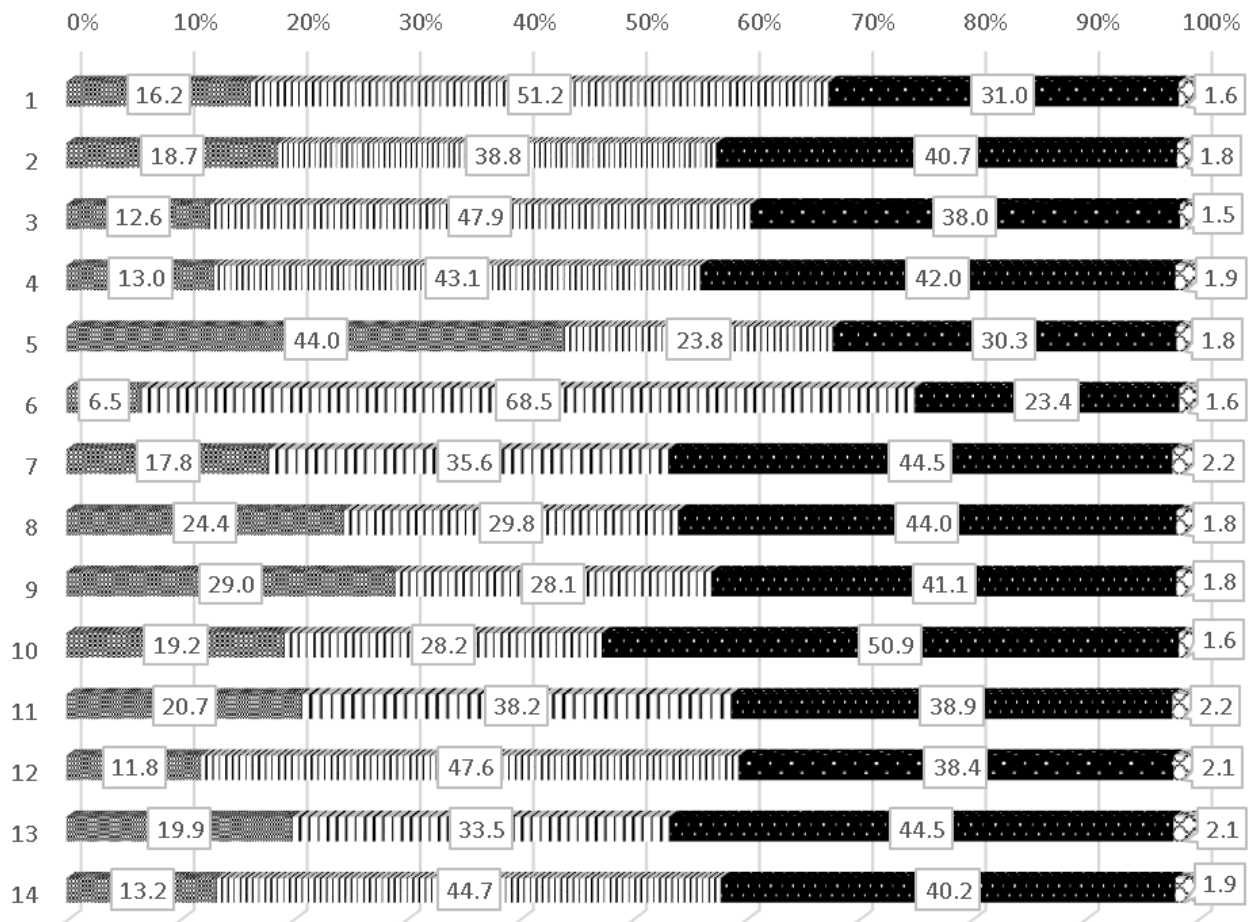
順位	要望調査（％）				
	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
1	景気対策 20.5	雪に強いまちづくり 29.0	雪に強いまちづくり 29.3	景気対策（物価対策などを含む） 32.1	景気対策（物価対策などを含む） 32.5
2	高齢者福祉の充実 17.1	景気対策 16.1	景気対策（物価対策などを含む） 27.0	雪に強いまちづくり 26.8	子育て支援 21.0
3	子育て支援 16.1	医療提供体制の充実 13.7	子育て支援 19.1	高齢者福祉の充実 17.8	雪に強いまちづくり 18.3
4	医療提供体制の充実 15.1	高齢者福祉の充実 13.4	医療提供体制の充実 15.4	子育て支援 17.0	地震防災対策の充実 15.7
5	雪に強いまちづくり 13.4	子育て支援 12.8	高齢者福祉の充実 14.9	医療提供体制の充実 15.1	医療提供体制の充実 13.2

2 富山県の将来について

(1) 10年後に、県民の生活はどのようになると考えているかについて。(単一回答)

・『5 デジタル技術の活用等・・・』が、「そう思う」が44.0%と最も多くなっている。

・『6 安心して子どもを・・・』が、「そう思わない」が68.5%と最も多くなっている。



■「そう思う」 ■「思わない」 ■「わからない」 ◻「無回答」

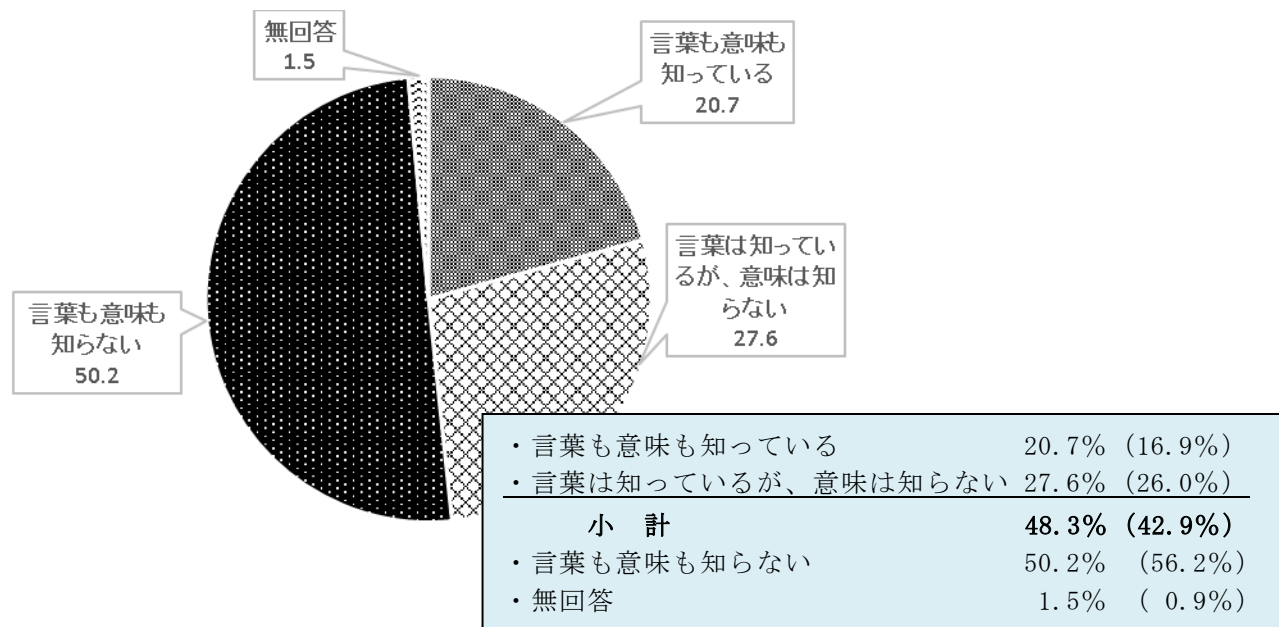
設 問

- 1 国内外からビジネスや慣行などで人ものが活発に行き来し県内経済が活性化している
- 2 安心して働ける職場が確保されている
- 3 性別や年齢、国籍、障害の有無に関わらず、自分にあった仕事や働き方を選択できる環境が整っている
- 4 県内企業と海外企業との取引や交流が活発となり、多くの県内企業が海外へ進出している
- 5 デジタル技術の活用等により、生活関連情報や行政・災害関連情報などがいつでもどこでもだれでも入手し利用できるになっている
- 6 安心して子どもを生み育てることができる、こどもまんなか社会となり、少子化に歯止めがかかっている
- 7 基礎的な学力を身につける教育に加え、子どもの可能性を引き出し、才能や個性を伸ばす教育が行われている
- 8 学術研究や科学技術、スポーツ、文化など様々な分野で国内外で活躍する人が増えている
- 9 音楽会や演劇、美術展など、様々な文化を楽しむ機会が増えている
- 10 地域づくりや福祉、生涯学習、国際交流・協力などのボランティア、NPO（民間非営利組織）などの活動が盛んになっている
- 11 医療・介護サービスの充実などにより、いつまでも元気に活躍できる社会が実現している
- 12 高齢者、障害者、外国人等、誰もが自分が望む地域で自立して生活できる社会が実現している
- 13 環境に対する意識が高まり、持続可能なライフスタイルが定着している
- 14 犯罪や消費者被害が減り、安心して暮らせる社会となっている

3 ウェルビーイングについて

(1) 「ウェルビーイング」の認知度について（単一回答）

- ・『言葉も意味も知っている』が20.7%と前回（R5）調査より3.8ポイント増加している。（R5：16.9%）
- ・『言葉を知っている』（『言葉も意味も知っている』と『言葉は知っているが意味は知らない』を合算したもの）が48.3%と前回調査より5.4ポイント増加している。（R5：42.9%）

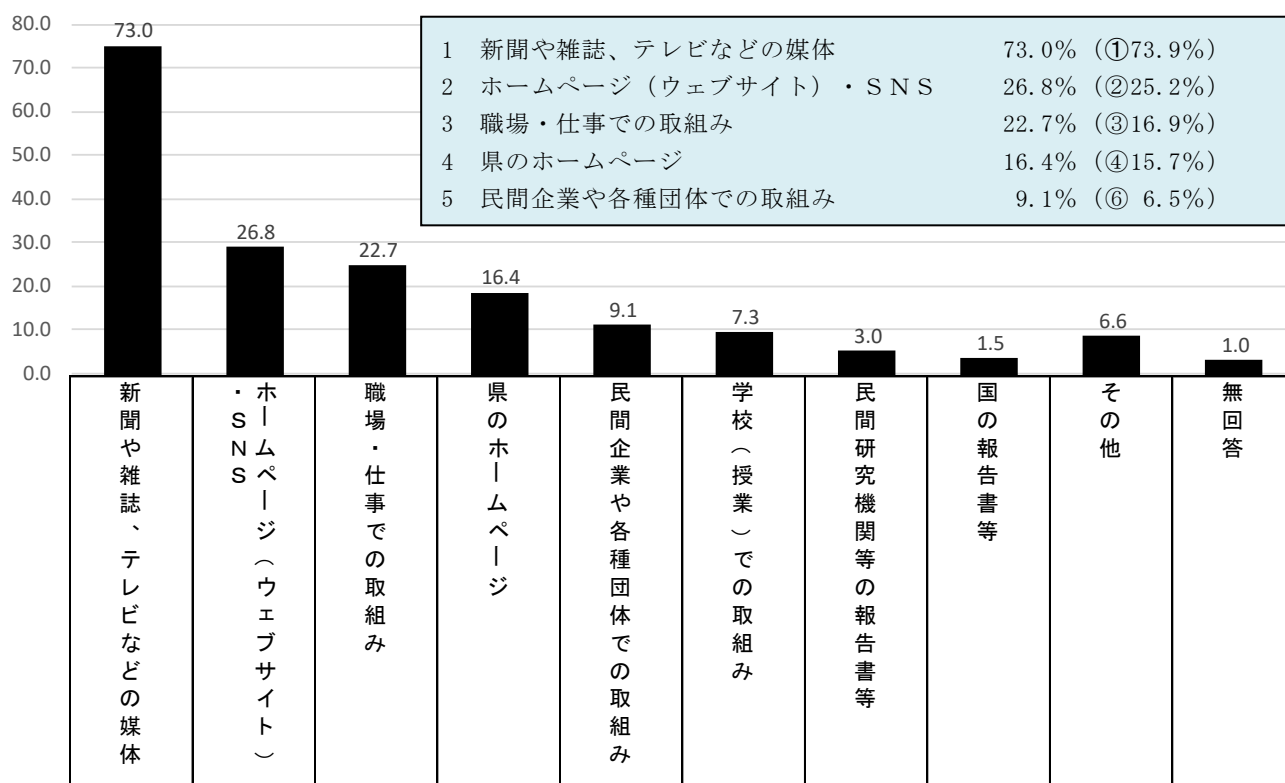


※（ ）内は前回調査（R5）の結果

(2) 「ウェルビーイングを知った主なきっかけ」について

（複数回答：3つ以内）※対象者：(1)で「言葉も意味も知っている」と回答した者

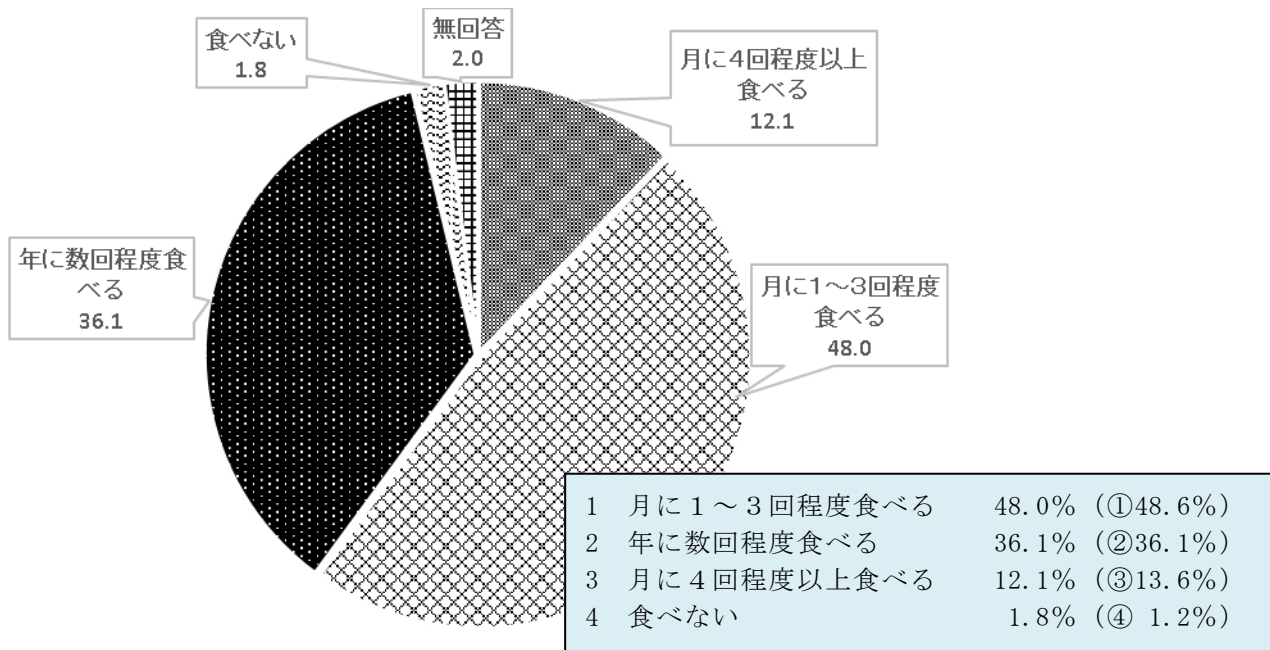
- ・『新聞や雑誌、テレビなどの媒体』が73.0%と最も多くなっている。
- ・『職場・仕事での取組み』が22.7%と前回調査より5.8ポイント増加している。（R5：16.9%）



4 ブランディング戦略について

(1) 「寿司」をどの程度食べているかについて（単一回答）

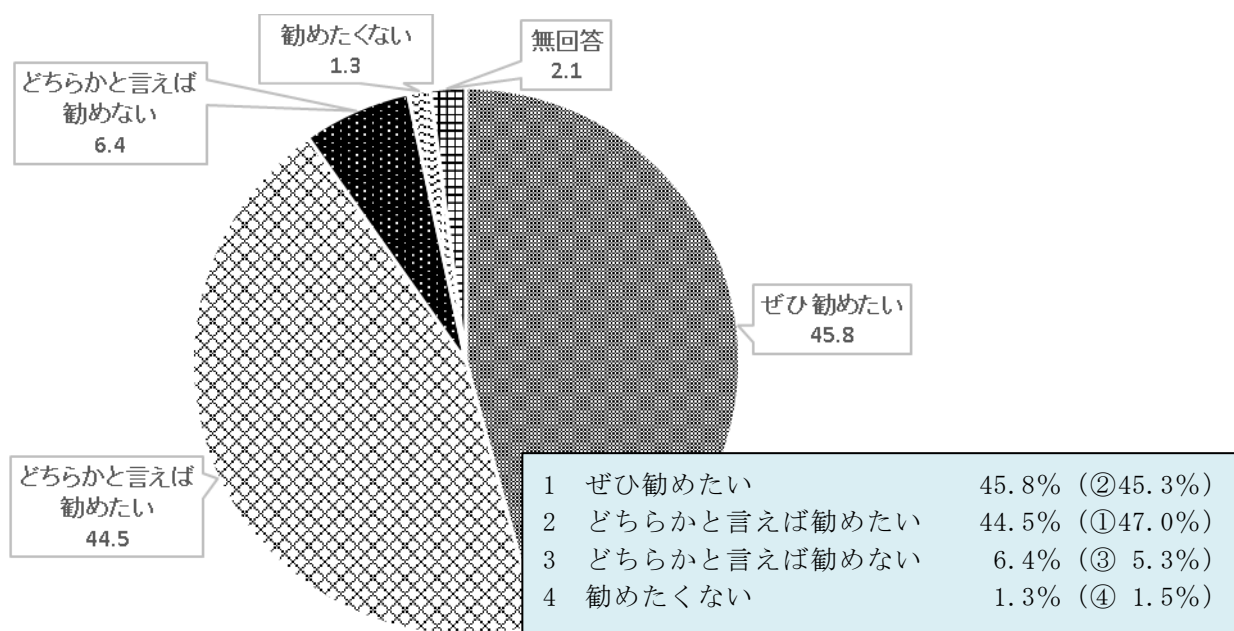
・『月に1～3回程度食べる』が、48.0%と最も多くなっている。



※（ ）内は前回調査（R5）の結果
（○内数値は順位）

(2) 県内の「寿司」を県外の知人・友人等に積極的に勧めたいかについて（単一回答）

・『ぜひ勧めたい』(45.8%)と『どちらかと言えば勧めたい』(44.5%)を合わせて、90.3%となっており、9割を超えている。

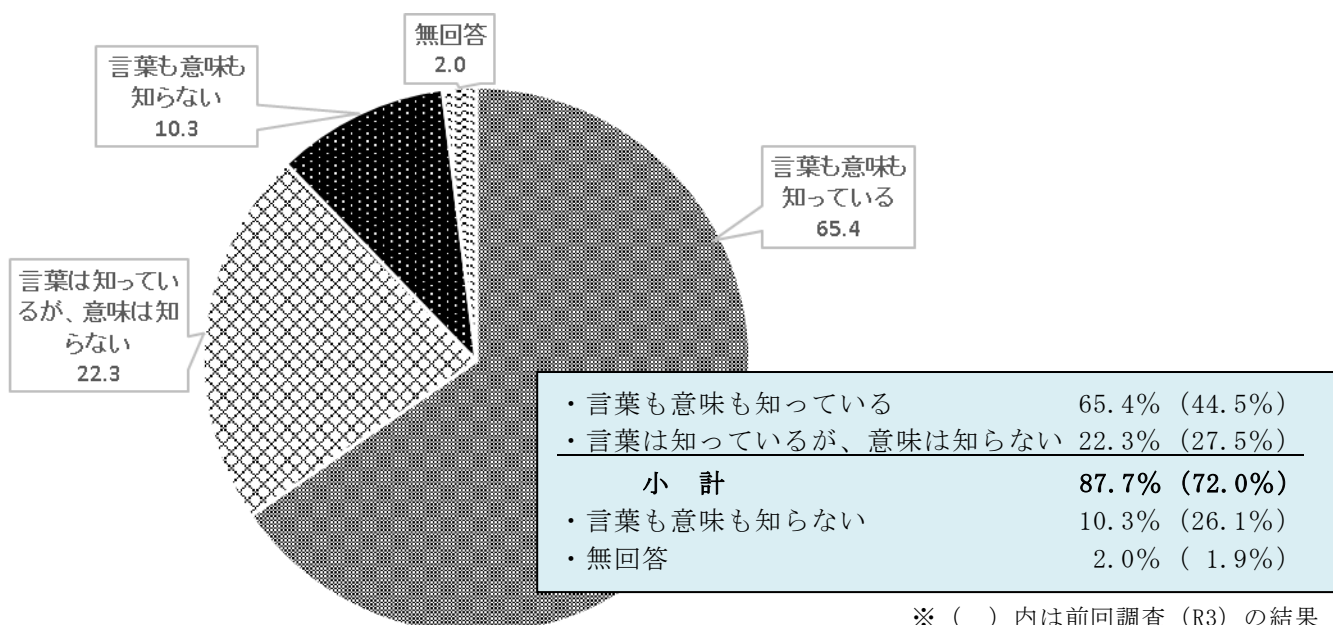


※（ ）内は前回調査（R5）の結果
（○内数値は順位）

5 SDGs、カーボンニュートラルについて

(1) 「SDGs」の認知度について（単一回答）

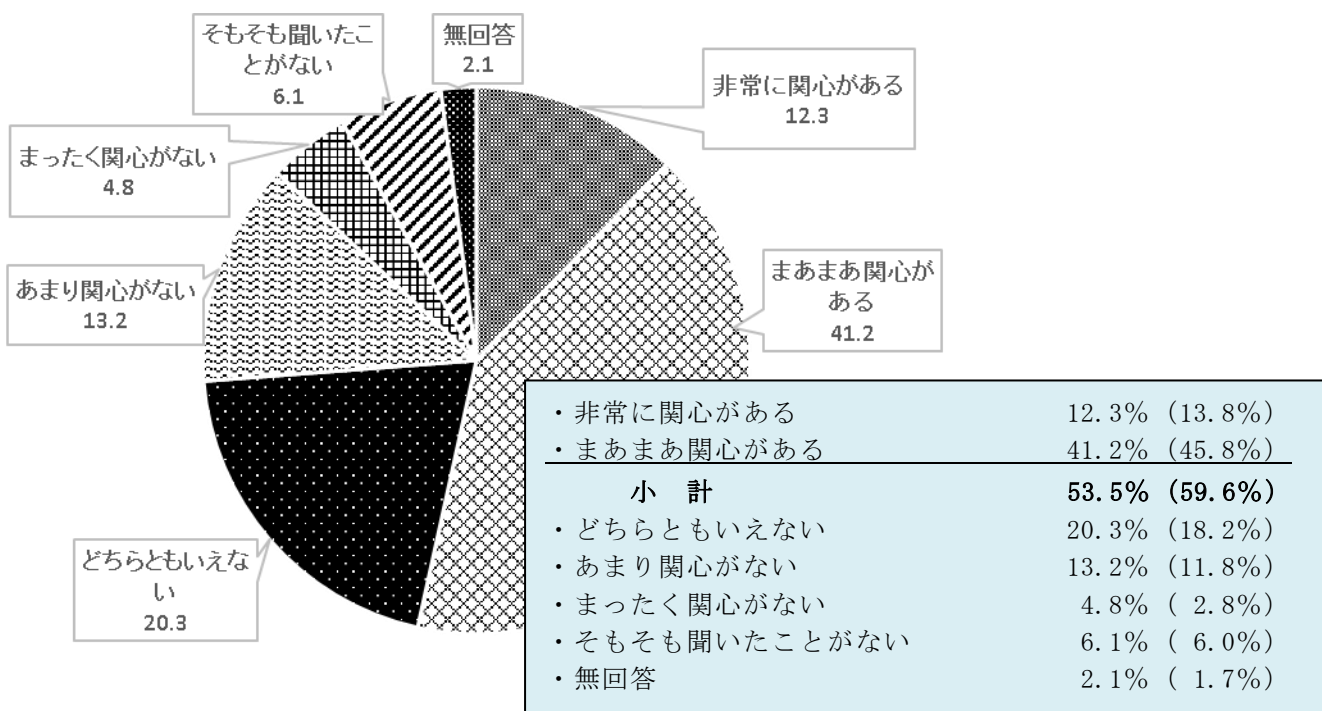
・『言葉を知っている』『言葉も意味も知っている』と『言葉は知っているが意味は知らない』を合算したものが87.7%と前回調査より15.7ポイント増加している。(R3:72.0%)



※（ ）内は前回調査（R3）の結果

(2) 「カーボンニュートラル」の関心度について（単一回答）

・『関心がある』『非常に関心がある』と『まあまあ関心がある』を合算したものが53.5%と前回調査より6.1ポイント減少している。(R4:59.6%)

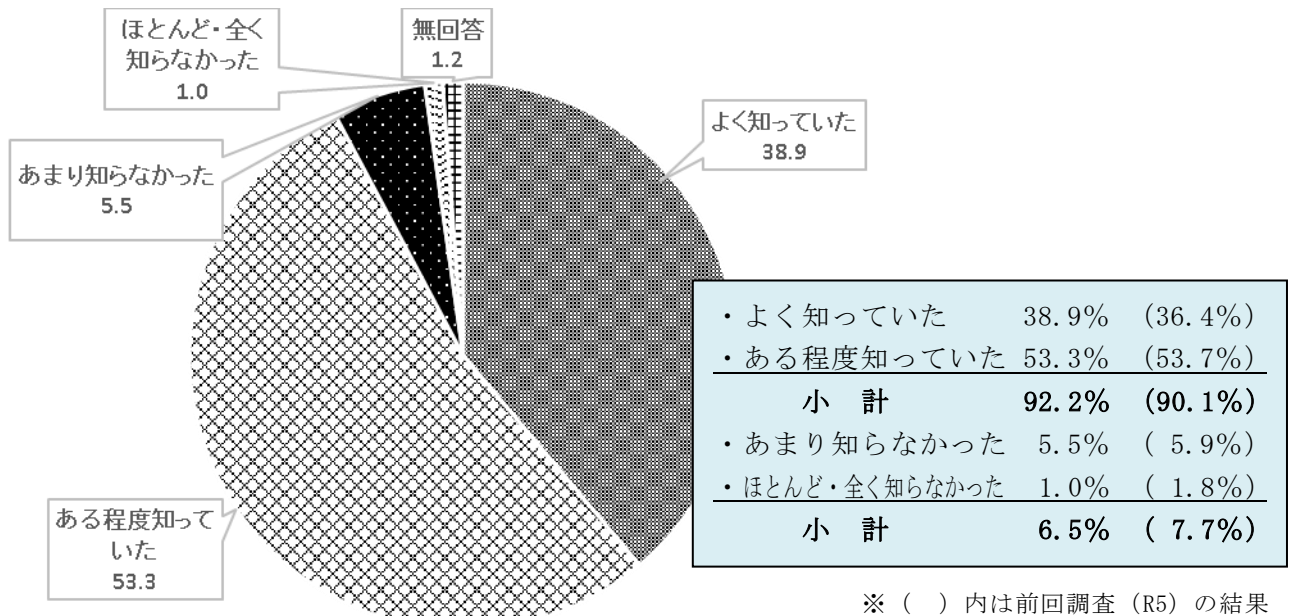


※（ ）内は前回調査（R4）の結果

6 食品ロスの削減について

(1) 「食品ロス」の認知度について（単一回答）

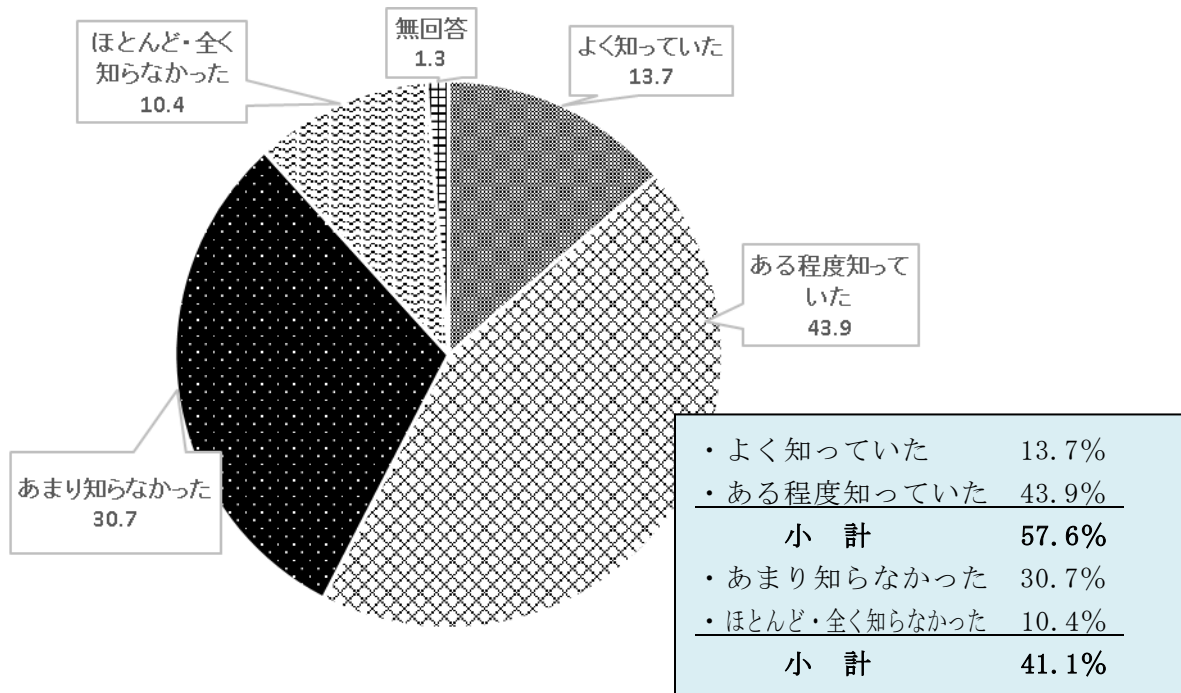
・『よく知っていた』と『ある程度知っていた』を合わせて、前回（R5）同様、9割を超えている。



(2) 商慣習が食品ロス発生の大きな要因であることについて（単一回答）

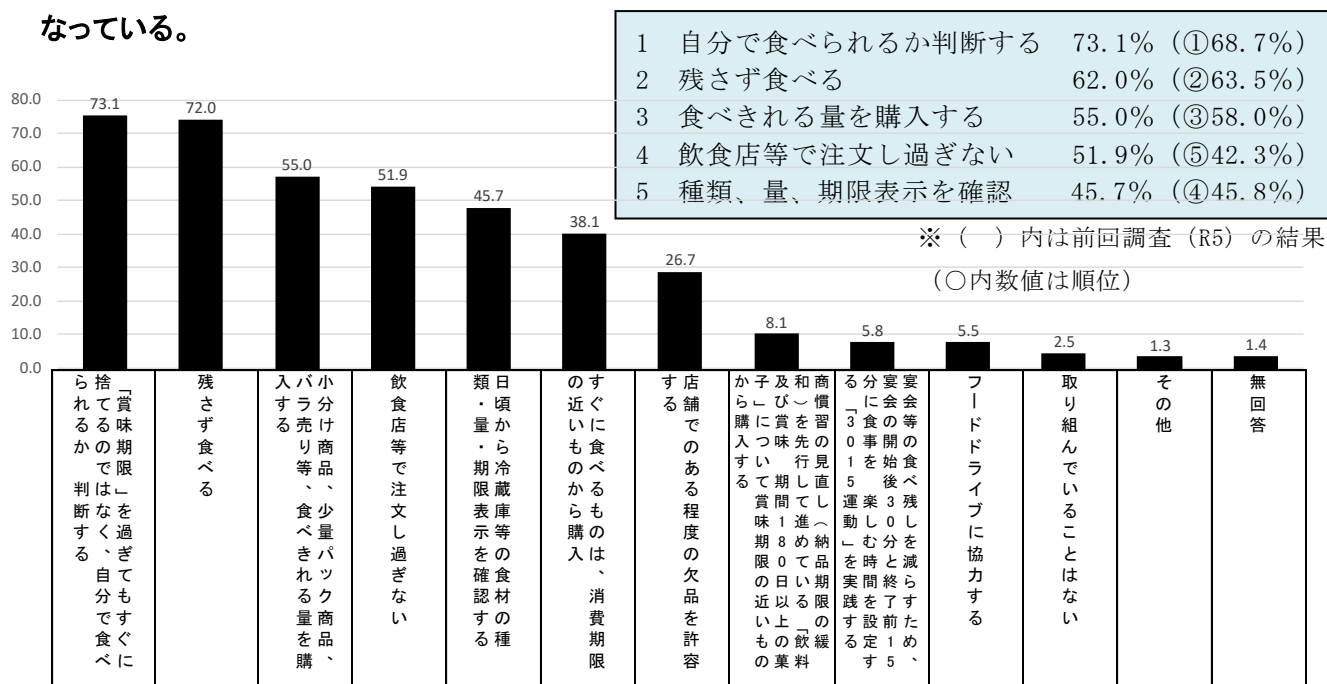
※対象者：(1)で[よく知っていた]、[ある程度知っていた]と回答した者

・『よく知っていた』と『ある程度知っていた』を合わせて57.6%と過半数を超えている。



(3) 「食品ロス」の軽減のために取り組んでいること（複数回答：いくつでも）

・『自分で食べられるか判断する』が1位、次いで『残さず食べる』、『食べきれる量を購入する』の順となっている。



※1「3015（さんまるいちご）運動」とは、立山の標高3015mにちなみ、「30」と「15」をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動。

〔食べきり3015運動〕：宴会時において、開宴後30分と終了前15分に自席で料理を楽しむ時間を設定し、食べきる運動。

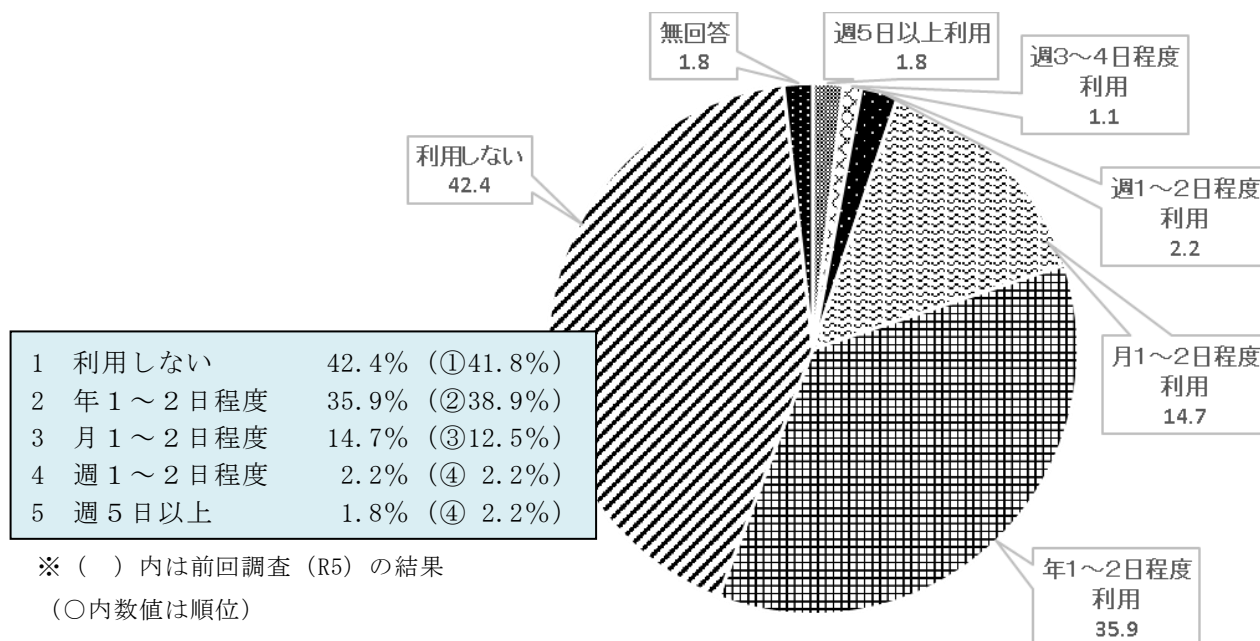
〔使いきり3015運動〕：毎月30日と15日に家庭の冷蔵庫等をチェックし、食材を使い切る運動。

※2「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食堂などに寄付する活動。

7 地域交通について

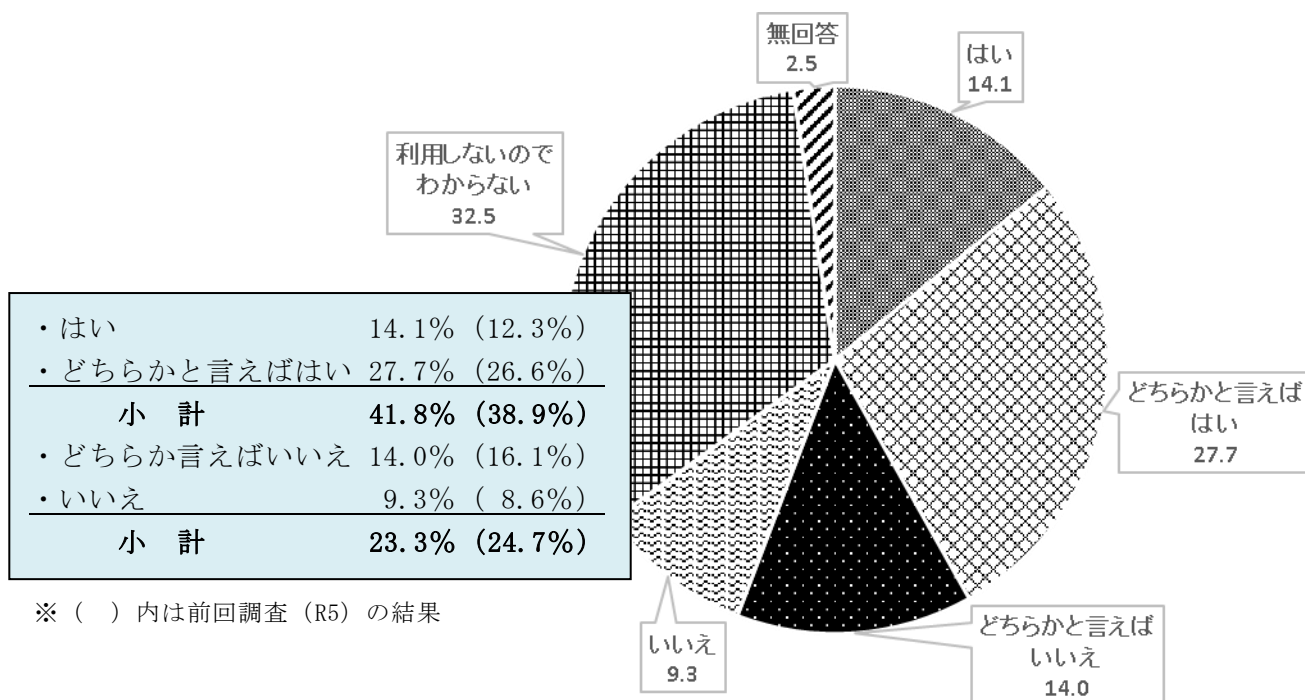
(1) 普段の生活で県内の鉄道、路面電車、バス、タクシーなどをどの程度利用するかについて（単一回答）

・『利用しない』が42.4%と最も多く、次いで『年1～2回程度利用』が35.9%となっている。



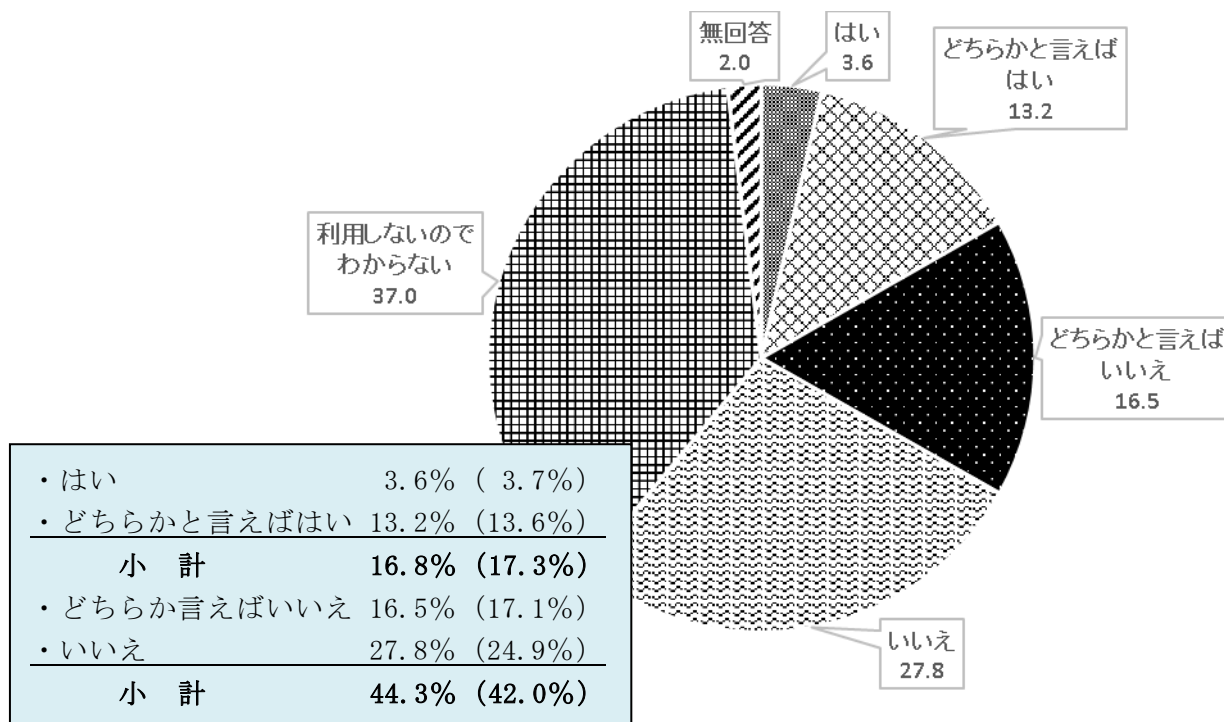
(2) 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことがあるかについて（単一回答）

- ・『はい』と『どちらかと言えばはい』を合わせて41.8%となっている。
- ・『どちらかと言えばいいえ』と『いいえ』を合わせて23.3%となっている。



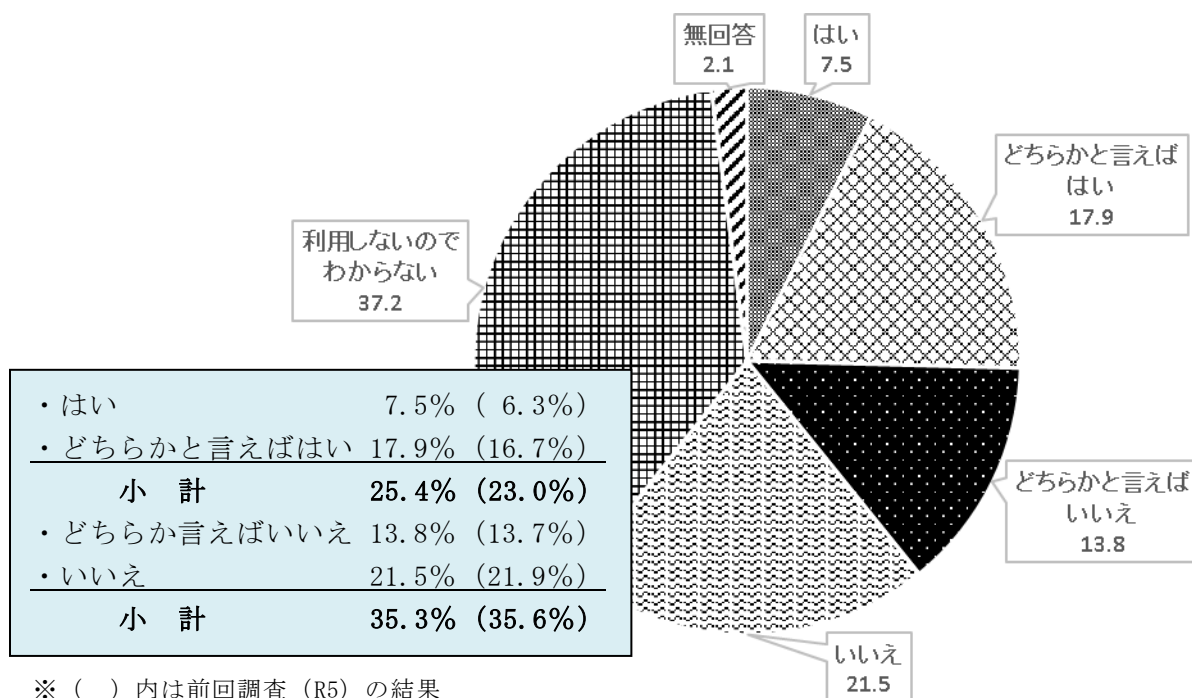
(3) 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わり合いができた、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことがあるかについて（単一回答）

- ・『はい』と『どちらかと言えばはい』を合わせて16.8%となっている。
- ・『どちらかと言えばいいえ』と『いいえ』を合わせて44.3%となっている。



(4) 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得にでかけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことがあるかについて（単一回答）

- ・『はい』と『どちらかと言えばはい』を合わせて25.4%となっている。
- ・『どちらかと言えばいいえ』と『いいえ』を合わせて35.3%となっている。

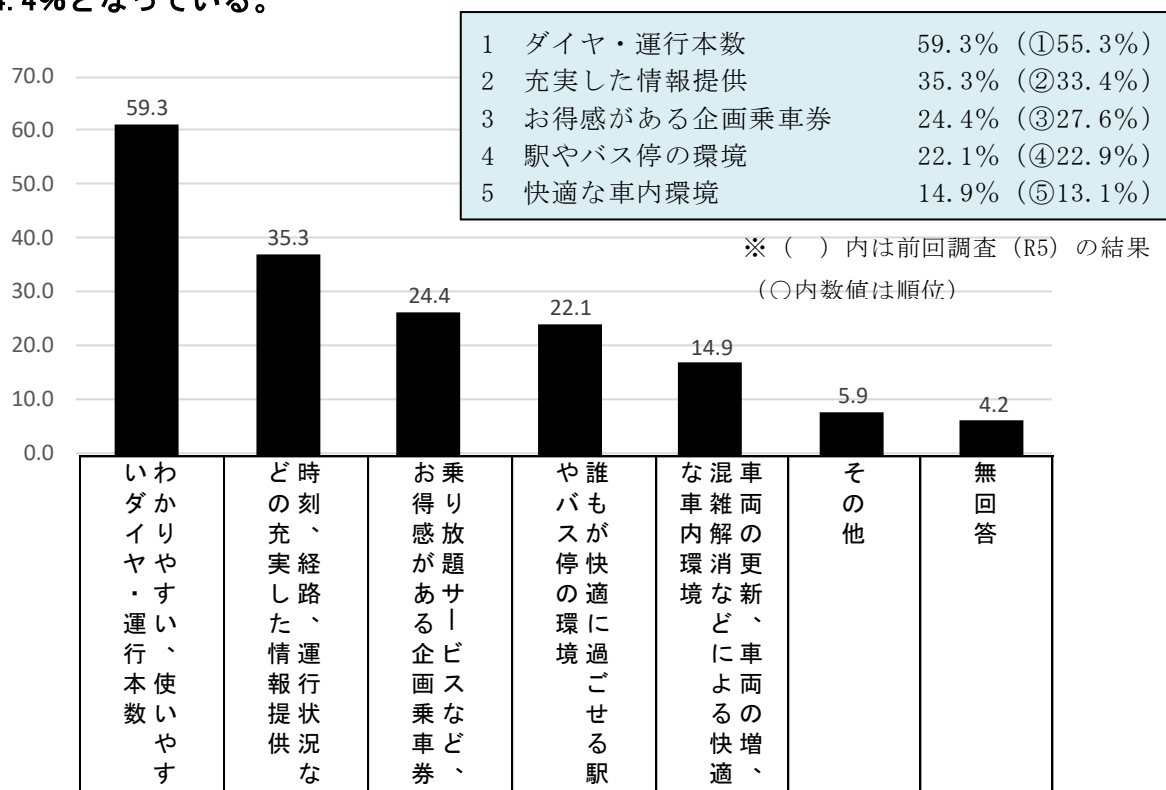


※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(5) 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどの利用促進のために重視する点について

(複数回答：2つ以内)

- ・『わかりやすい、使いやすいダイヤ・運行本数』が59.3%と最も多く、次いで『時刻、経路、運行状況などの充実した情報提供』が35.3%、『乗り放題サービスなど、お得感がある企画乗車券』が24.4%となっている。

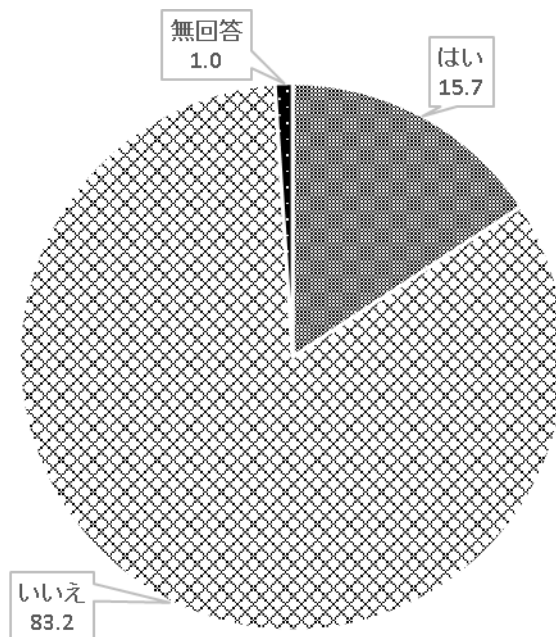


※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(○)内数値は順位)

8 自転車の活用、マナーについて

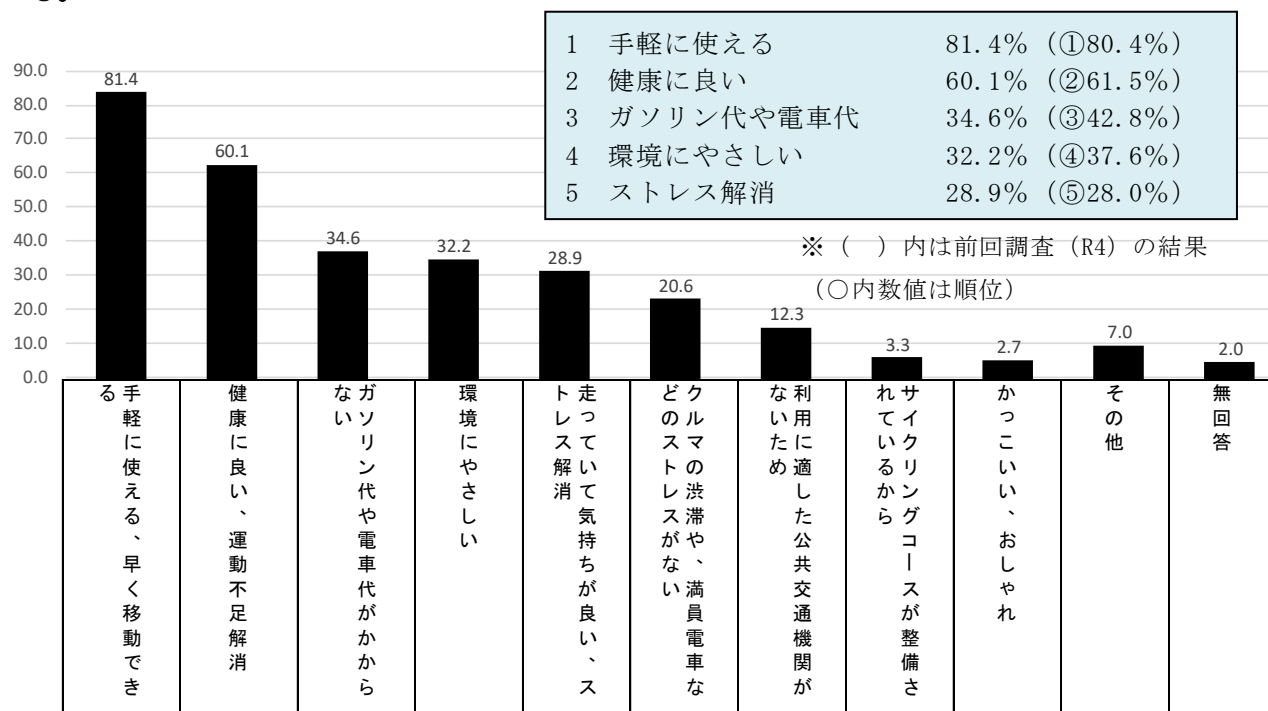
(1) 普段自転車を利用しているかについて（単一回答）



(2) どのような理由で自転車を利用しているかについて（複数回答：いくつでも）

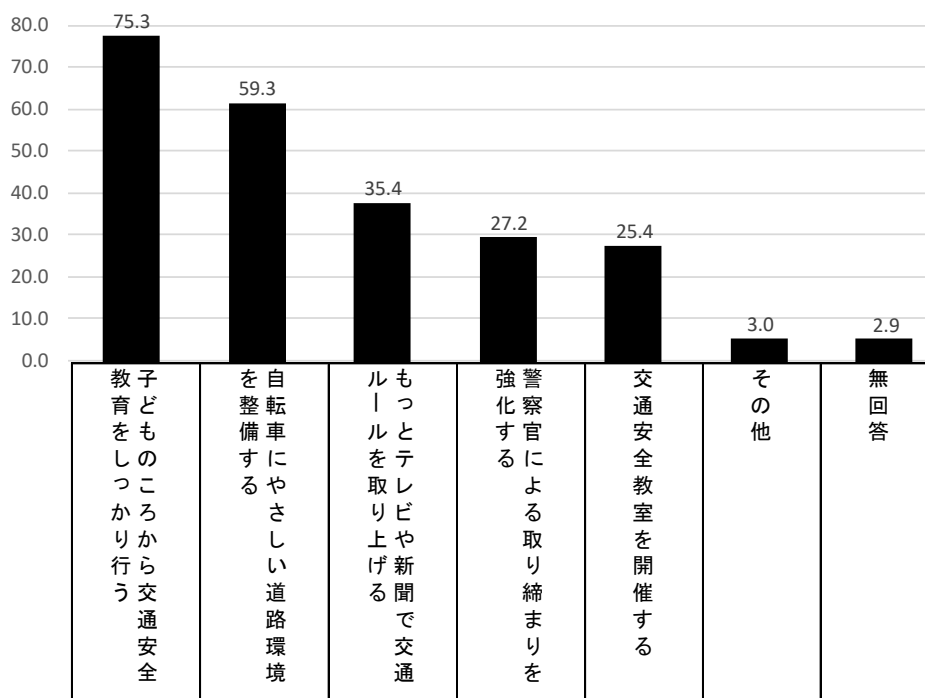
※対象者：上記（1）で「はい」と回答した者

・『手軽に使える・早く移動できる』が81.4%、次いで、『健康に良い、運動不足解消』が60.1%となっている。



(3) 自転車利用のマナーが向上するために必要なことについて（複数回答：いくつでも）

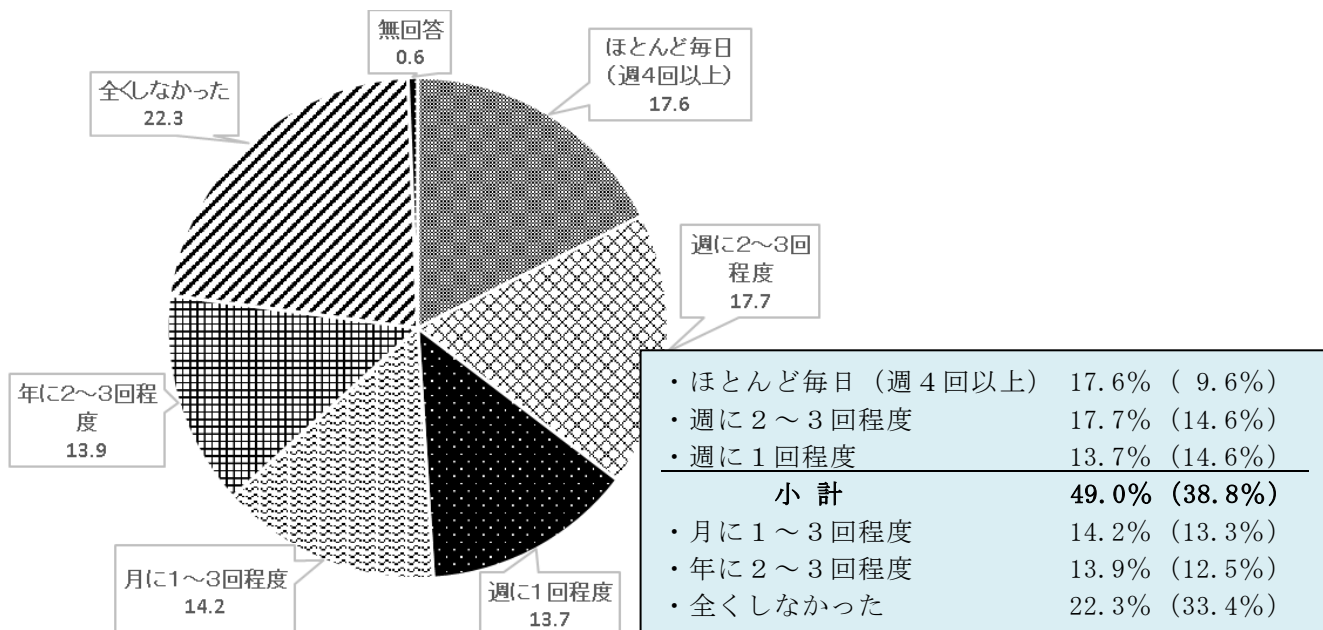
・『子どものころから交通安全教育をしっかりと行う』が75.3%、次いで、『自転車にやさしい道路環境を整備する』が59.3%となっている。



9 運動・スポーツの実施状況について

(1) 1年間に行った運動やスポーツの回数について

・『ほとんど毎日（週4日以上）』と『週に2～3回程度』、『週に1回程度』を合わせた割合は49.0%で、前回（R4）より10.2ポイント増加した。（R4:38.8%）



※（ ）内は前回調査（R4）の結果

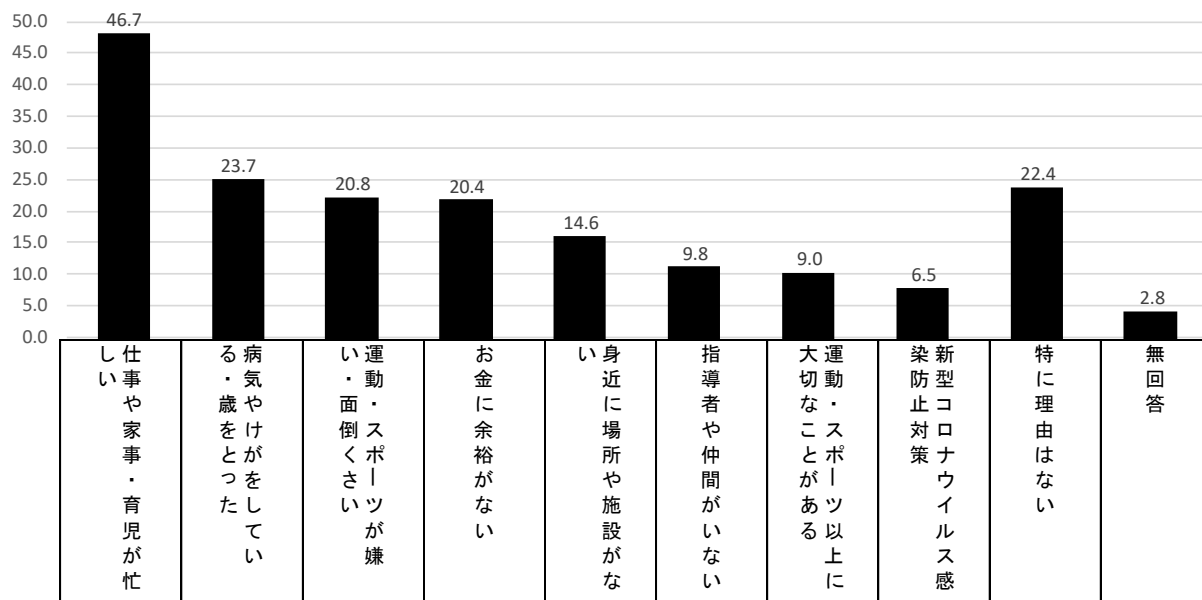
（○内数値は順位）

※この調査での運動には、軽く汗をかく程度の「通勤・通学時の歩行」や「日常生活や仕事で体を動かすこと」も含めます。

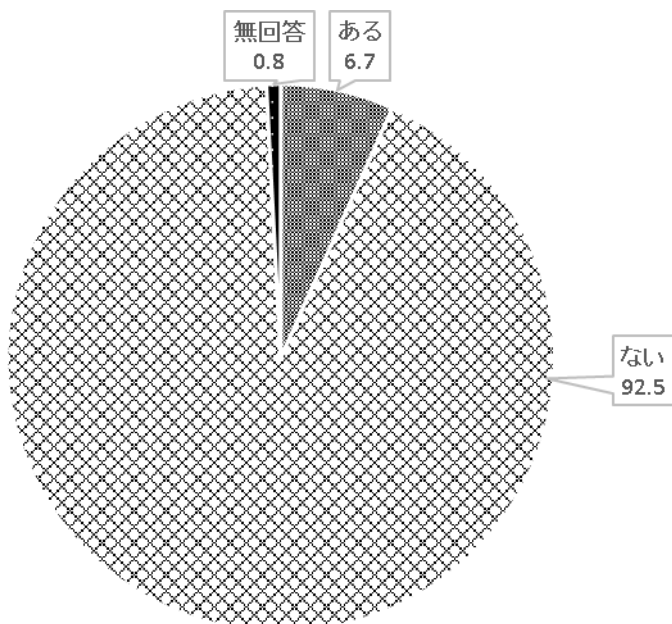
(2) 運動・スポーツを実施できなかった理由について（複数回答：いくつでも）

※対象者：上記（１）で「年に２～３回程度」、「全くしなかった」と回答した者

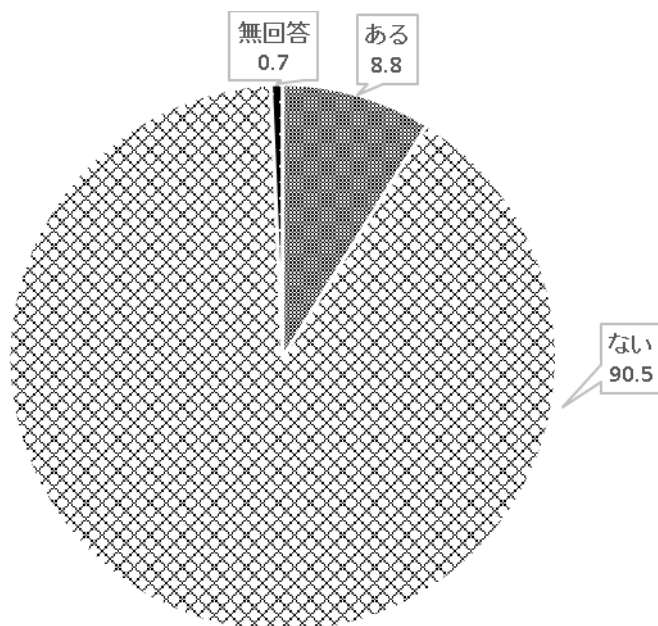
・『仕事や家事・育児が忙しい』が46.7%と最も多く、次いで、『病気やけがをしている・歳をとった』が23.7%となっている。



(3) 障害者スポーツ・パラスポーツを体験したことがあるかについて（単一回答）



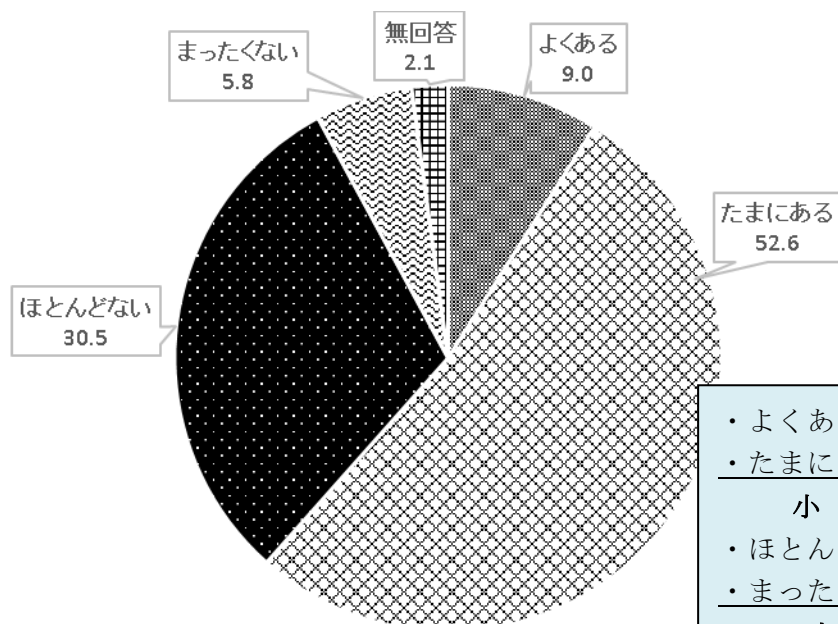
(4) 障害のある人となない人で、一緒に運動・スポーツを実施したことがあるかについて
(単一回答)



10 犯罪の予防について

(1) 自分や家族が犯罪の被害に遭うのではないかと不安に感じることがあるかについて
(単一回答)

・『よくある』と『たまにある』を合わせて、61.6%で前回(R5)より6.5ポイント増加した。(R5:55.1%)



・よくある	9.0%	(6.3%)
・たまにある	52.6%	(48.8%)
小 計	61.6%	(55.1%)
・ほとんどない	30.5%	(38.3%)
・まったくない	5.8%	(5.3%)
小 計	36.3%	(43.6%)

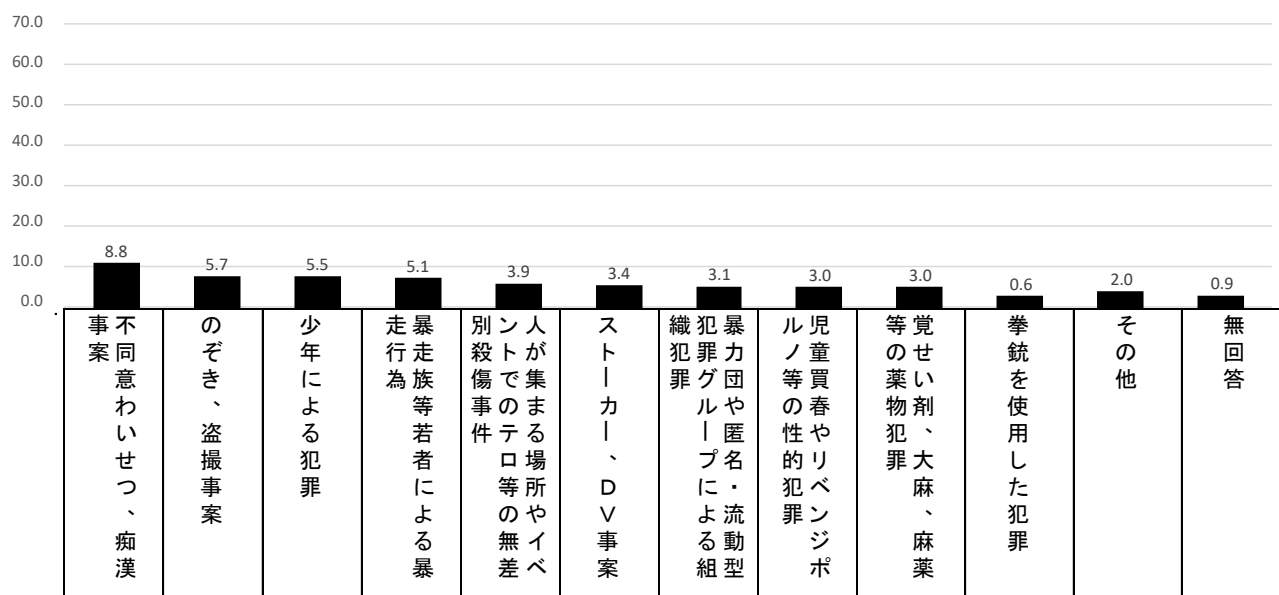
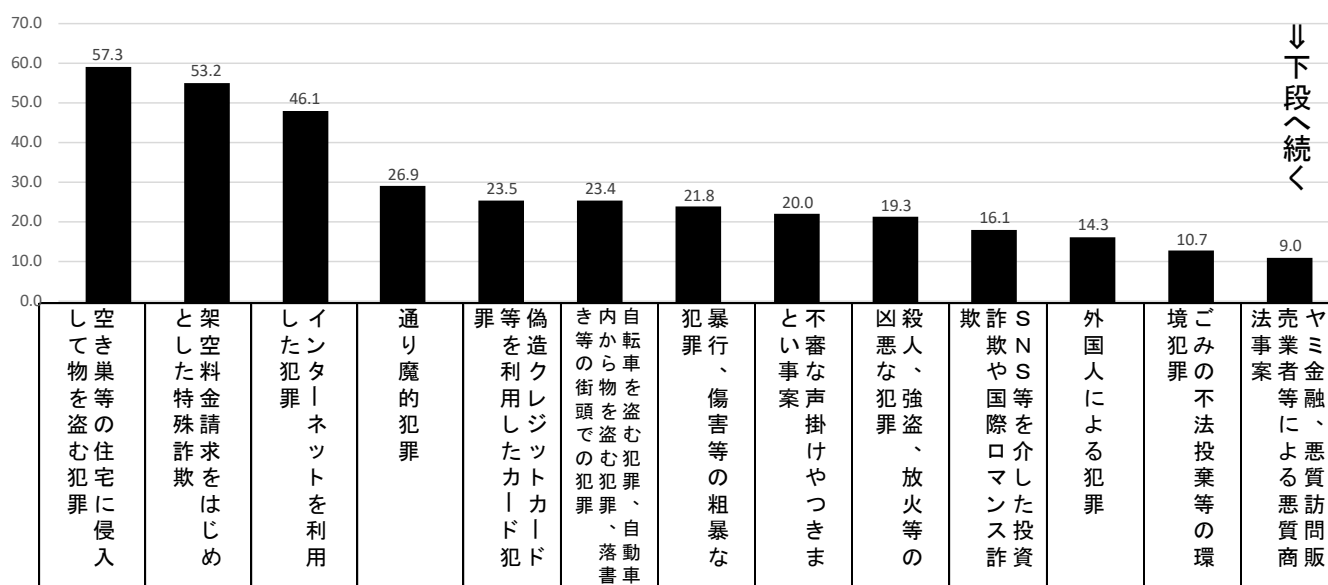
※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(2) どのような犯罪に不安を感じるかについて（複数回答：5つ以内）

※対象者：上記(1)で「よくある」「たまにある」と回答した者

・前回(R5)同様、『空き巣等の住宅に侵入して物を盗む犯罪』『架空料金請求をはじめとした特殊詐欺』『インターネットを利用した犯罪』が上位となっている。

・『偽造クレジットカード等を利用したカード犯罪』が23.5%と前回調査より8.2ポイント増加している。



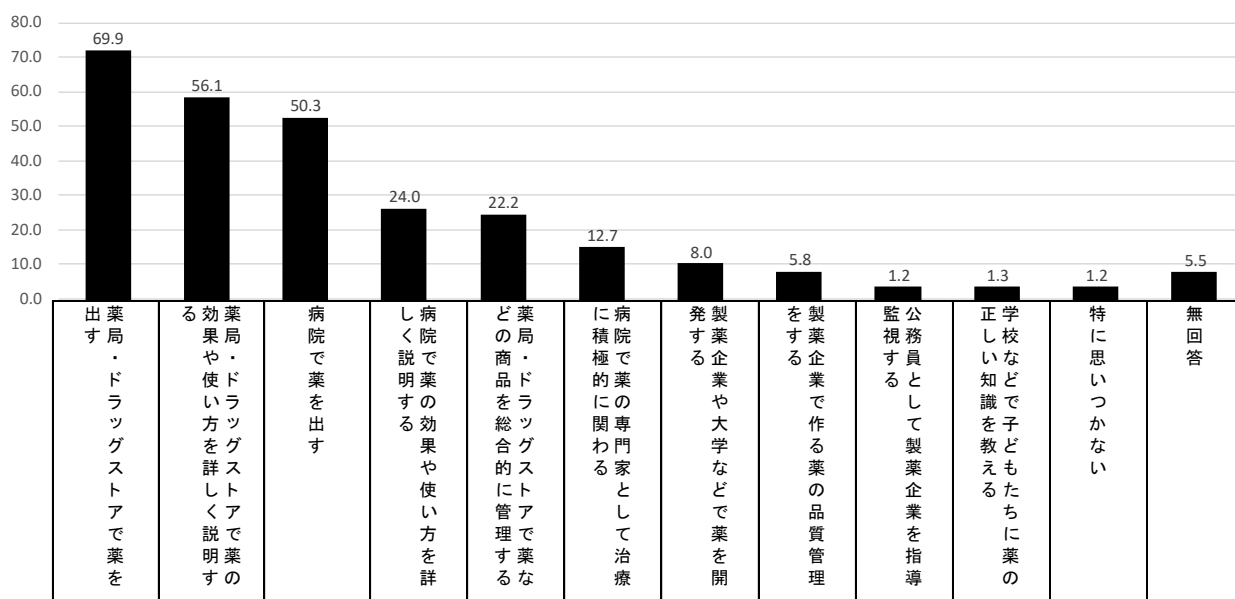
1 空き巣等の住宅に侵入して物を盗む犯罪	57.3% (①57.6%)
2 架空料金請求をはじめとした特殊詐欺	53.2% (②51.4%)
3 インターネットを利用した犯罪	46.1% (③38.3%)
4 通り魔的犯罪	26.9% (⑥22.7%)
5 偽造クレジットカード等を利用したカード犯罪	23.5% (⑩15.3%)

※ () 内は前回調査 (R5) の結果
(○内数値は順位)

11 薬剤師のイメージについて

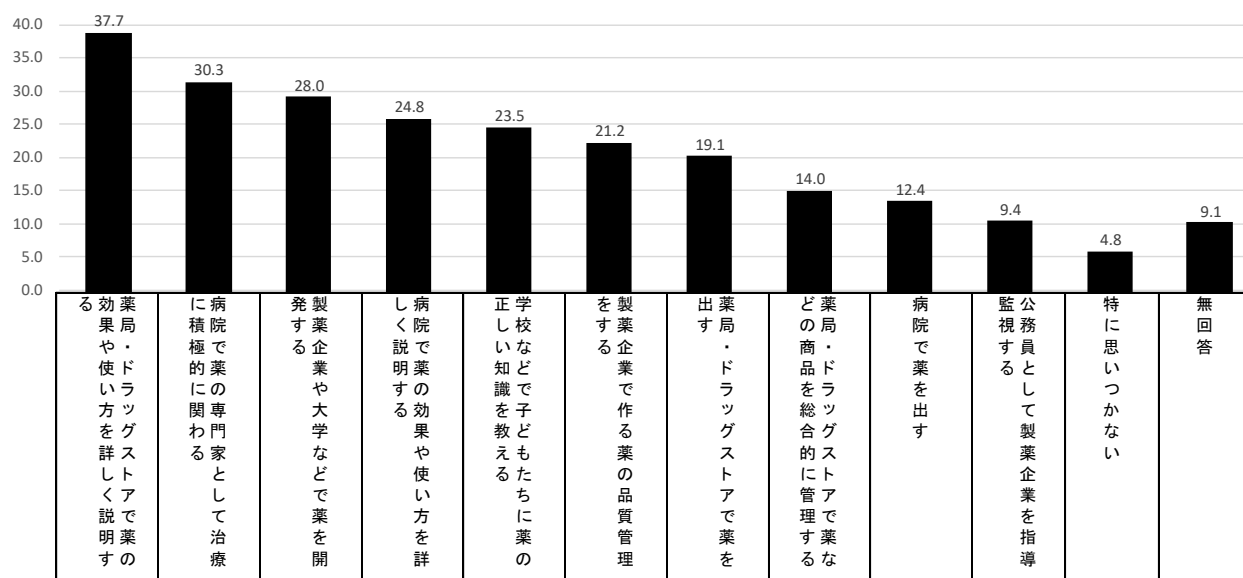
(1) 薬剤師の仕事としてイメージの強いものについて（複数回答：3つ以内）

・『薬局・ドラッグストアで薬を出す』が69.9%と最も多く、次いで、『薬局・ドラッグストアで薬の効果や使い方を詳しく説明する』が56.1%となっている。



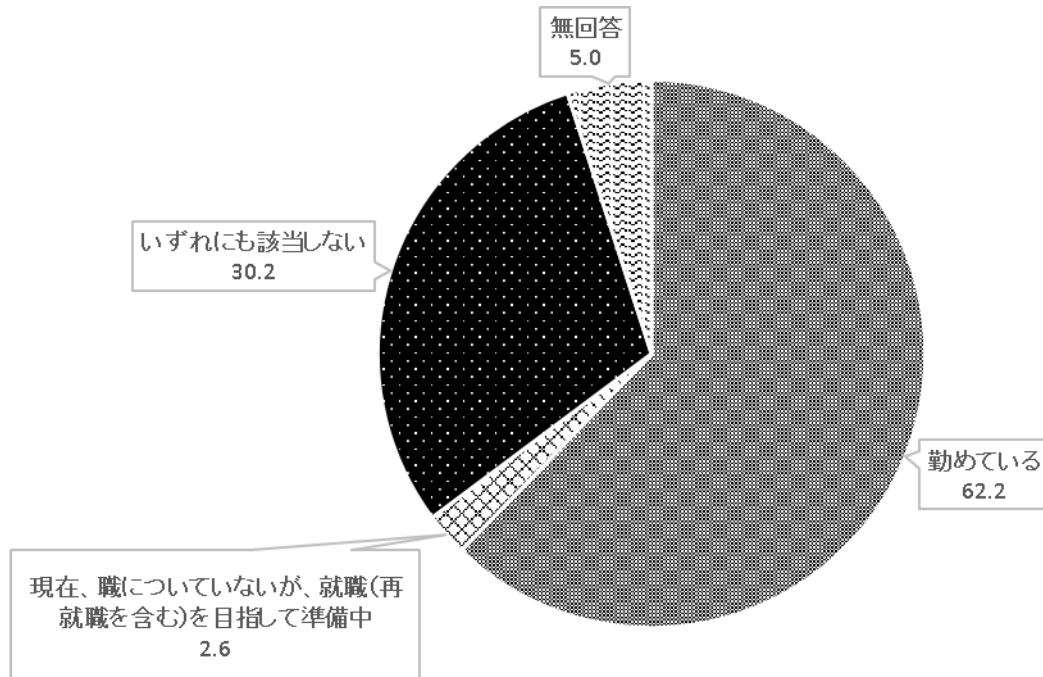
(2) 薬剤師の仕事として期待度の高いものについて（複数回答：3つ以内）

・『薬局・ドラッグストアで薬の効果や使い方を詳しく説明する』が37.7%と最も多く、次いで、『病院で薬の専門家として治療に積極的に関わる』が30.3%となっている。



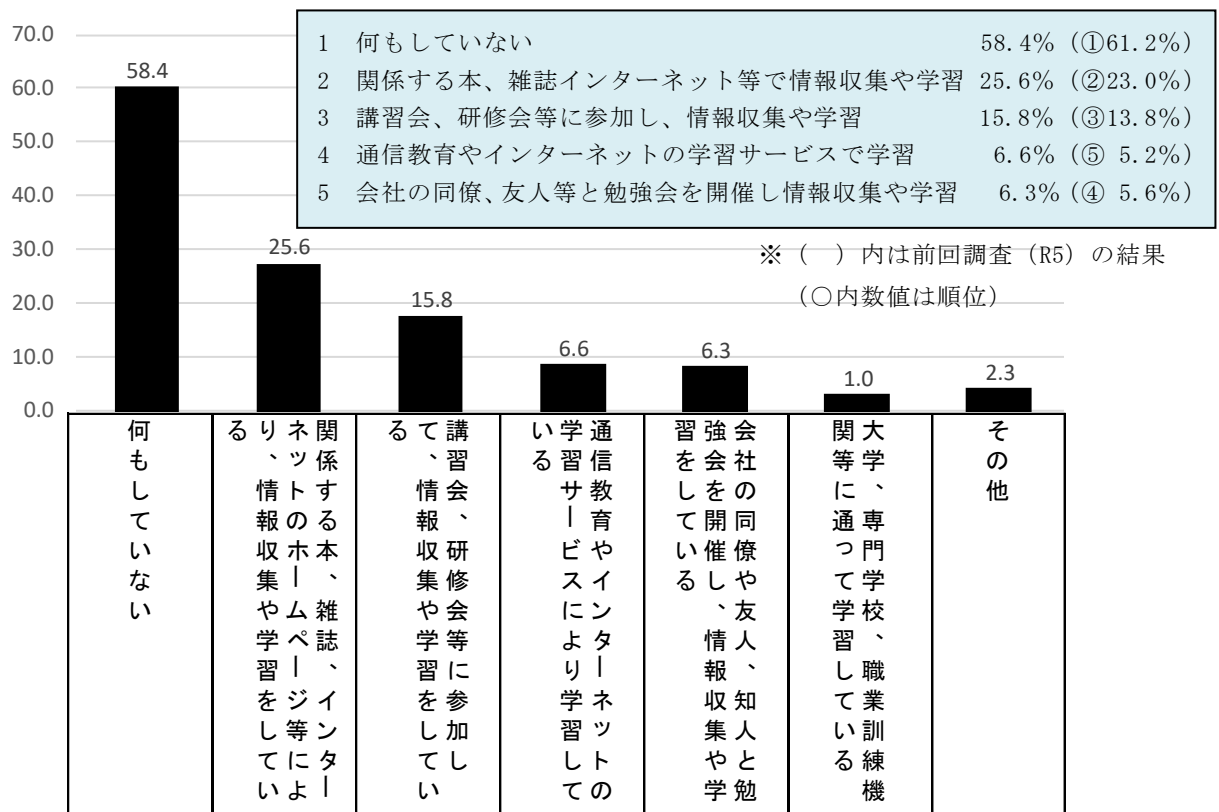
12 リカレント教育の取組みについて

(1) 現在、勤めているかについて（単一回答）



(2) リカレント教育（社会人の学び直し）として、現在何か取り組んでいるかについて（複数回答：いくつでも）※対象者：上記（1）で「勤めている」「現在、職についていないが、就職（再就職を含む）を目指して準備中」と回答した者

・『何もししていない』が58.4%と最も多くなっており、前回調査よりも2.8ポイント減少。（R5:61.2%）

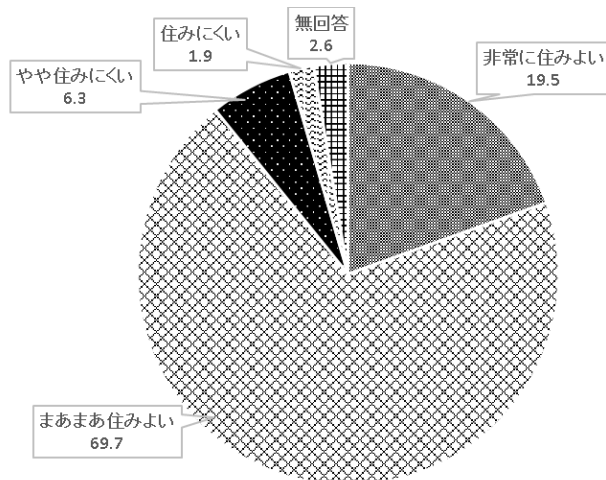


13 意識調査について

<幸福度に関する設問>

(1) 富山県の住みよさについて (単一回答)

・『非常に住みよい』と『まあまあ住みよい』を合わせて、89.2%となっている。(R5:91.3%)

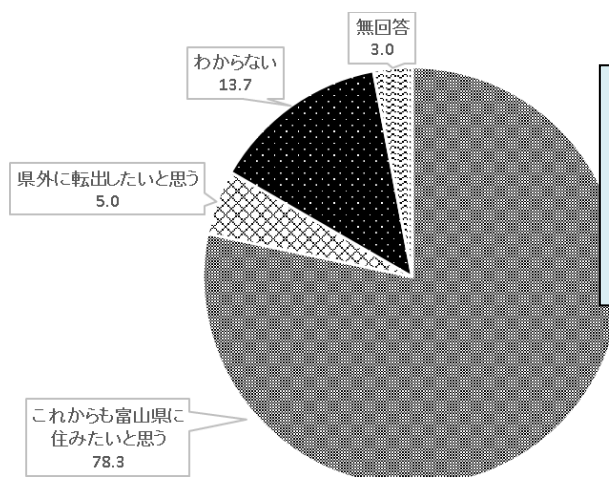


・非常に住みよい	19.5%	(23.8%)
・まあまあ住みよい	69.7%	(67.5%)
小計	89.2%	(91.3%)
・やや住みにくい	6.3%	(5.8%)
・住みにくい	1.9%	(1.7%)
小計	8.2%	(7.5%)

※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(2) 「これからも富山県に住みたいか」について (単一回答)

・前回 (R4) 同様『これからも住みたい』が最も多く、78.3%となっている。(R5:81.5%)

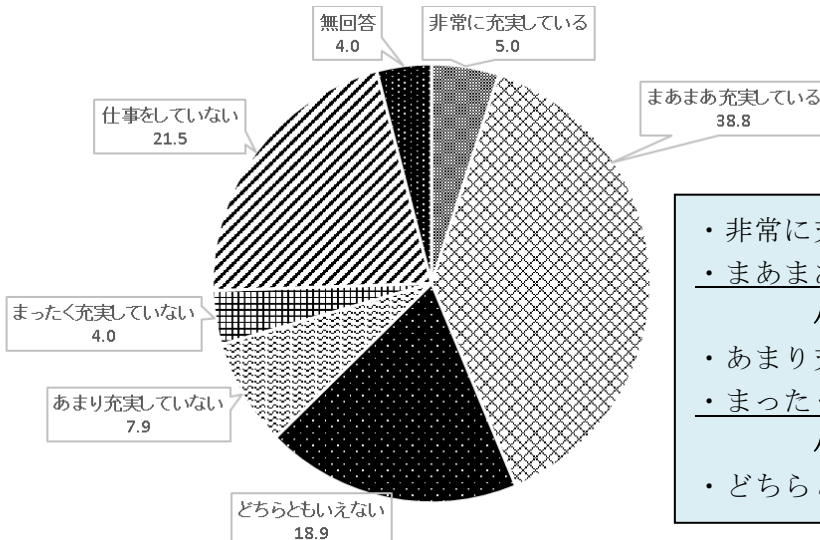


・これからも富山県に住みたいと思う	78.3%	(81.5%)
・県外に転出したいと思う	5.0%	(4.6%)
・わからない	13.7%	(12.4%)

※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(3) 仕事の充実感 (満足感) について (注「仕事をしていない」「無回答」と回答した方を除く) (単一回答)

・『非常に充実している』と『まあまあ充実している』を合わせて、43.8%となっている。(R5:41.2%)

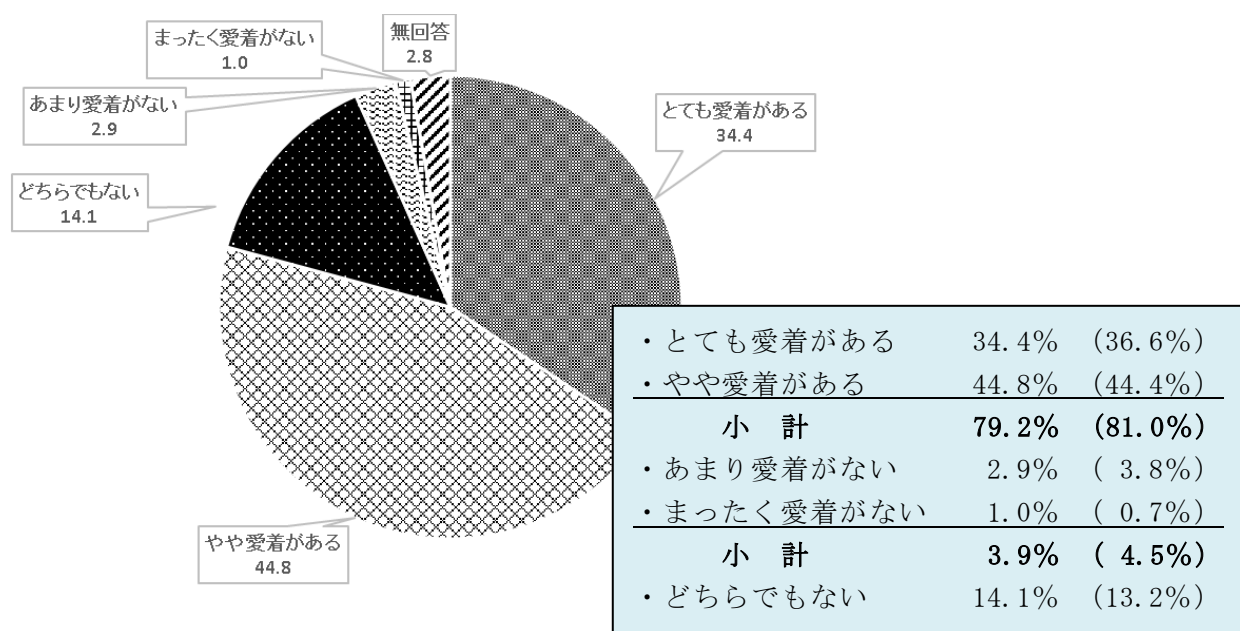


・非常に充実している	5.0%	(6.4%)
・まあまあ充実している	38.8%	(34.8%)
小計	43.8%	(41.2%)
・あまり充実していない	7.9%	(6.5%)
・まったく充実していない	4.0%	(3.6%)
小計	11.9%	(10.1%)
・どちらともいえない	18.9%	(17.0%)

※ () 内は前回調査 (R5) の結果

(4) 富山県に対する愛着度について（単一回答）

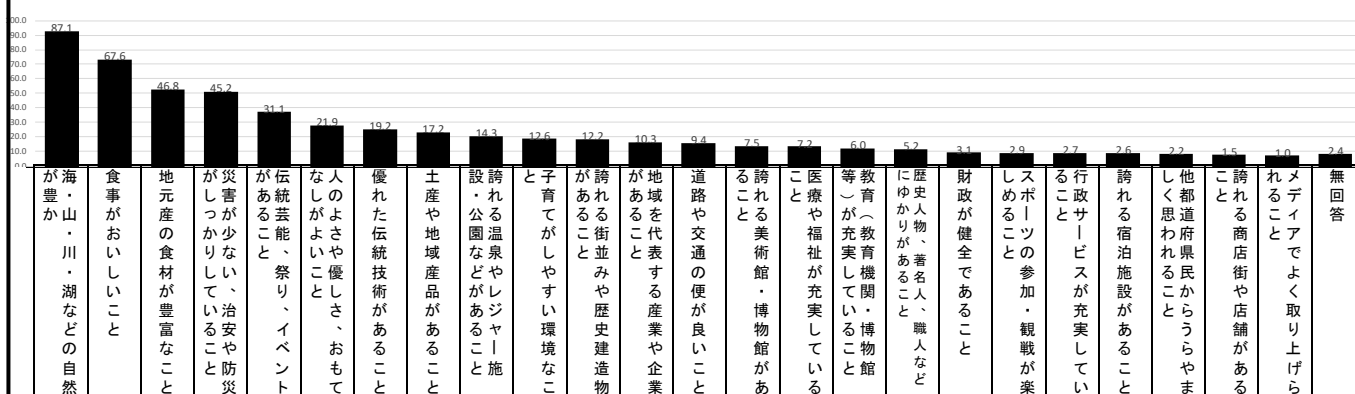
・『とても愛着がある』と『やや愛着がある』を合わせて79.2%となっている。（R5:81.0%）



※（ ）内は前回調査（R5）の結果

(5) 富山県のどのような点を誇りに思うかについて（複数回答：いくつでも）

・前回(R5)同様、『海・山・川・湖などの自然が豊かなこと』『食事がおいしいこと』が上位となっている。
・『災害が少ない、治安や防災がしっかりとしていること』が45.2%となり、前回(R5)から12.3ポイント減少している。



1	海・山・川・湖などの自然が豊かなこと	87.1%	(①85.3%)
2	食事がおいしいこと	67.6%	(②63.3%)
3	地元産の食材が豊富なこと	46.8%	(④44.4%)
4	災害が少ない、治安や防災がしっかりとしていること	45.2%	(③57.5%)
5	伝統芸能、祭り、イベントがあること	31.1%	(⑤26.7%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果

（○内数値は順位）

<県民参考指標（総合計画）に係る設問>

（６）県内には、自然、歴史、文化、特産品など多くの魅力や地域資源がありますが、県外の知人、友人等に自信をもって紹介したり、奨めたりできるものがありますか。

たくさんある	16.0% (21.0%)
少しはある	75.0% (69.8%)
ない	6.9% (6.6%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果

（７）あなたは、県内において、音楽や演劇、美術など芸術文化に親しむ機会が充足されていると思いますか。

十分に充足されている	1.3% (2.9%)
ある程度充足されている	35.1% (37.7%)
あまり充足されていない	34.0% (33.3%)
まったく充足されていない	6.2% (5.8%)
わからない	21.5% (18.8%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果

（８）最近の家庭は、しつけや望ましい生活習慣づくりなど、子どもの教育において、役割を果たしていると思いますか。

十分に果たしている	1.6% (2.3%)
ある程度果たしている	38.1% (39.8%)
あまり果たしていない	36.2% (34.9%)
まったく果たしていない	5.7% (4.1%)
わからない	16.4% (17.3%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果

（９）あなたは、過去１年間に、生涯学習を行ったことがありますか。

ある	28.8% (28.7%)
ない	68.7% (69.0%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果

（10）あなたが住んでいる地域の活動に参加していますか。

積極的に参加している	12.2% (12.6%)
ときどき参加している	46.8% (50.3%)
参加していないが、今後は参加したい	16.1% (13.5%)
参加していないし、今後も参加したくない	23.0% (21.7%)

※（ ）内は前回調査（R5）の結果